



# 小城市立歴史資料館 \* 中林梧竹記念館だより

## 「書に親しむ日」書道作品を展示しています

中林梧竹記念館で毎年行っている「書に親しむ日」を、今年度は桜城館で展示のみ行っています。

市内の書道塾に通う生徒の作品を3月31日（水）まで展示しています。



▲桜城館での展示風景

## 中林梧竹記念館第3期収蔵品展を開催中です

記念館収蔵品展「梧竹さんと文字のパズル展」を開催中です。

◆期間  
～4月11日（日）

◆場所  
中林梧竹記念館  
常設展示室

◆観覧料  
200円  
(大学生以下無料)  
※図録の販売を行っています。



▲展示会チラシ

## おぎの歴史探検隊

### 異形の石鳥居〈その3〉

牛津町の内砥川八幡神社、三の鳥居へは度々見学・観察に行っていました。ある時、神社の神職とお話をしていると「境内に他にも鳥居がありますよ」とのお話があり、驚いて案内されたその場所に行くと、肥前鳥居の一部がありました。石鳥居の笠木部（最上部）の端のみが半分埋まって残っていました。

その特徴は現在建っている三の鳥居とそっくりです。直線的で先端部が丸みを持っており、下端部に造り出された笠木部があるという肥前鳥居の天正期（16世紀末）の形態をしています。

この石鳥居の残欠の由来については、別の神社から移設されたという話がありますが、その場所はまだ良く分かっていません。その神社の鳥居であった可能性はありますが、もう一つの可能性は、この石

鳥居の一部は鳥居を造りかけた途中のものではないかということです。内砥川は石工の里としても有名なように、天正期には石造物の制作集団がいた地域です。現在の三の鳥居の前に造りかけた石鳥居があったとも考えられます。

この石鳥居の残欠は、神職の了解を得て全体が判るように設置しました。(終)

小城郷土史研究会／著



▲鳥居残欠の埋設状況



▲鳥居残欠の設置状況(現在)

◆開館時間 9時～17時 ◆休館日 毎週月曜日・祝日 小城市ホームページから 梧竹・歴史資料館・文化財 検索  
【問合せ・申込み】 歴史資料館 文化課（桜城館2階） 担当 下川・永田 ☎71・1132